

やさかだよい5 No. 102

八坂地域づくり協議会

<https://www.shinshu-yasaka.com>

2024年（令和6年）5月1日



4月3日（水）、たけのこ保育園の入園式がありました。（7Pに関連記事あり）



第4回わたしの八坂フォトコンテストより



5月号の記事

前会長退任挨拶、新会長就任挨拶	...2P
地域づくり協議会総会から	...3~5P
八坂公民館から	...6P
たけのこ保育園	...7P
八坂小中学校	...7P
山留の風	...7P
人事異動	...8P

八坂地区の人口：700人
男 351人 女 349人
八坂地区の世帯：341 世帯
（令和6年4月1日現在）

協議会長退任にあたり



令和2年度～5年度
八坂地域づくり協議会
会長 北澤 伸夫

八坂の山里も桜が開花し、躍動の季節を迎えました。

私事ですが、この度2期4年務めさせていただきました八坂地域づくり協議会長を退任いたしました。力不足ながら、4年間務めることができたのも、皆様方の温かいご支援・ご協力の賜物であり心より感謝申し上げます。

振り返りますと就任と同時期に世界的にコロナウィルス感染症がまん延し、経験したことのない行動制約を余儀なくされました。協議会の活動も事業の中止や規模縮小での開催等、感染防止優先の内容に変更せざるを得ませんでした。そのような状況下でありましたが、会員の皆さまの創意工夫で活動を継続することができ、あらためて皆様に感謝申し上げます。

八坂地区でも平成18年の合併以来18年を経過し人口減少、少子高齢

化が進みそれに伴う影響が随所に現れてきました。この間、協議会は定住促進住宅建設等を活かした人口増加を図ってきました。その結果八坂地域への移住者が増加し、保育園、学校でも子供たちの元気な姿が見られています。また移住者の皆さまも積極的に地域活動に参加されている姿も見られ、心強く感じております。

教育関係では令和5年度より施設分離型の小中一貫義務教育学校としてスタートすることができました。学校は地域活動にとっても重要な柱であり、今進めているコミュニティスクールをさらに充実させ特色ある学校運営が進むよう期待したいと思っています。

協議会は八坂地域のさらなる振興を目指し、人口増加対策の継続、自治会運営の見直し、八坂の魅力アップ、移住者との交流、公民館事業への支援、北アルプス国際芸術祭への協力等協働による活動を進め住みよい地域づくりに取り組む計画です。地域の皆様には、引き続き協議会活動にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

会長就任にあたり



八坂地域づくり協議会
新会長 竹本 明信

桜の花が咲く穏やかで過ごしやすい季節となりました。

さて私事ですが、この度の総会におきまして、2期4年間の長きにわたりご尽力いただきました北澤伸夫会長の後任として推薦され就任いたしました。

新年早々能登半島地震が発生し、大きな被害に見舞われました。被災された地域の日も早い復旧・復興をお祈りしております。また当地区では3月の重く湿った雪のため停電が発生し八坂支所に緊急避難所を開設していただきました。幸いにも利用することなく無事復旧しましたが、今後も地震等の大災害の心配があり、防災訓練等日々の対応をしていかなければと、改めて感じております。

北アルプス国際芸術祭は9月13日～11月14日まで開催されます。過去2回の開催時も八坂地区

が会場となり地域住民の方々のご協力があり大いに盛りあげた事を記憶しております。今回も八坂地区でのアート作品の準備が進められておりますので、製作協力の他、作家や来訪者との交流が深まる機会となるよう考え協力してまいります。

八坂小中学校は県内初の施設分離型義務教育学校として「問いを持って学ぶ八坂の子」を目標に掲げスタートし、2年目になりますが一貫校の利点を生かし子供たちが健やかに成長できるよう学校運営協議会等と連携し支援してまいります。

全国的に人口減少が進み当地区も、過疎化、少子高齢化が自治会活動の停滞に影を落とす状況にあります。協議会では自治組織の見直し、移住定住など人口対策の継続、大勢の方が集える公民館事業への支援等、協働による地域づくりを進め、住みよい地域づくりに取り組んでまいります。地域の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

令和 6 年度八坂地域づくり協議会定期総会 開催

令和 6 年 4 月 12 日、八坂地域づくり協議会定期総会を開催しました。令和 5 年度の事業報告、決算、令和 6 年度の事業計画(案)、予算(案)及び役員改選が承認されました。当日は八坂地域づくり委員会、自治振興会長会議も併せて行われ、八坂地域づくり協議会会長に竹本明信さん、副会長には中島喜一さん、塚田茂さんが選出されました。2 年間よろしくお願いします。



令和 5 年度に実施した地域づくり協議会の主な事業

【地域づくり協議会】

- 1) 八坂ビューポイント整備
11/19 唐花見湿原遊歩道整備(降雪のため中止)
- 2) 陳情・要望活動
10/12 国道 19 号線の整備促進に関する要望活動、〈長野国道事務所信州新町出張所〉
11/7 県道・河川・砂防事業に関する要望活動〈大町建設事務所・犀川砂防事務所〉
犀川河川の護岸整備に関する要望活動〈大町建設事務所〉
11/27 市長要望活動〈大町市役所〉
- 3) 地域間交流事業(八坂秋まつり)への協力
10/28 八坂小学校校庭 参加者 約 230 名
- 4) 明野太陽光発電事業への対応
11/9 明野太陽光発電事業の合同踏査〈明野地区太陽光発電設備、2 業者の施設〉参加者 8 名
- 5) 公民館連携事業
(1)八坂塾の開催 6 回 そば打ち教室他
(2)公民館活動への支援
6/17 ふれあい運動会開催〈八坂小中学校前期課程校庭〉
8/5 八坂公民館長杯マレットゴルフ大会開催〈切久保マレットゴルフ場〉
10/28~29 八坂地区文化祭開催〈八坂小中学校前期課程体育館〉
1/13 郷土かるた大会開催〈八坂小中学校前期課程〉
3/3 レクリエーションスポーツ大会開催〈八坂小中学校前期課程体育館〉
- 自治振興会長会議
・地区要望事項の取りまとめ
- 総務部会
・交通安全運動の実施、啓発活動・広報誌「やさかだより」の発行 他
- 健康福祉環境部会
・八坂地区敬老会への協力 ・日赤奉仕団八坂支部講習会開催〈八坂支所、集会室〉
参加者 6 名
・道路愛護会の実施(年 4 回)
・地域支え合い事業「おでかけサロン」の開催(6 回)
- 地域振興部会
・八坂ビューポイント整備及び、やさかボランティア隊活動の支援
6/24 ポケットパーク花植え作業(やさかボランティア隊、八坂商工倶楽部と共催)参加者 23 名
八坂地区花いっぱい事業(希望のあった 5 自治振興会に配布)
7/16 やさかボランティア隊活動への支援 ラベンダーのせん定作業〈瀬口ラベンダー園〉
- 八坂地域自治組織見直し検討部会の開催(7 回)
12/19 八坂地域づくり協議会長へ「八坂地域自治組織見直し検討部会最終報告書」提出

令和5年度 決算報告

【収 入】

(単位：円)

項 目		決算額	内 訳
1 会費	1 会費	265,000	大平 94 戸・石原 26 戸・切久保 37 戸 中央 19 戸・野平 54 戸・舟場 35 戸 計 265 戸
2 補助金	1 交付金	80,332	日赤社資交付金
	1 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	2 環境整備事業補助金	800,000	道路愛護事業補助金
	3 その他補助金	135,120	交通安全、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	643,625	前年度繰越金
4 雑収入	1 雑収入	9	貯金利子他
合 計		3,124,086	

【支 出】

項 目		決算額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	241,390	会議等参加旅費、会議費他諸経費他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	418,171	八坂塾講師謝礼他
3 総務部会事業		327,551	
	1 交通安全対策事業	147,740	交通安全関係啓発用品他
	2 防犯対策事業	30,111	防犯対策啓発消耗品他
	3 広報紙発行事業	149,700	やさかだより作成費等
4 健康福祉環境部会事業		1,008,494	
	1 社会福祉事業	118,864	地区敬老会開催への協力
	2 環境整備事業	800,000	道路愛護事業補助金
	3 奉仕団活動事業	89,630	日赤奉仕団ボランティア保険料 奉仕団活動助成 他
5 地域振興部会事業		446,245	
	1 定住促進事業	13,830	北アルプス地域関わり隊事業への協力
	2 地域振興紹介事業	432,415	花いっぱい事業、第 4 回フォトコンテストへの協力、ホームページ管理料
6 予備費	1 予備費	2,832	八坂秋まつり負担金
合 計		2,444,683	

収入 3,124,086 円-支出 2,444,683 円=残額 679,403 円（次年度へ繰越）

**新役員・新委員の皆さんです。2 年間よろしくお願いします。
八坂地域づくり委員会・八坂地域づくり協議会(R6.4~R8.3)**



八坂地域づくり委員会	
会長	竹本 明信
副会長	北澤 豊繁
委員	塚田 茂
〃	丸山 和男
〃	勝野 明盛
〃	丸山 茂
〃	小浪 和正
〃	内山 美津夫
〃	中島 喜一
〃	仁科 伸一郎
〃	濱武 裕祐
〃	桑原 理恵子

八坂地域づくり協議会	
会長	竹本 明信
副会長	中島 喜一
	塚田 茂
総務部長	北澤 日出志
総務副部長	桑原 理恵子
健康福祉環境部長	濱武 裕祐
健康福祉環境副部長	北澤 久男
地域振興部長	北澤 豊繁
地域振興副部長	仁科 伸一郎
委員	丸山 和男
〃	勝野 明盛
〃	丸山 茂
〃	小浪 和正
〃	内山 美津夫
〃	勝野 健一

令和 6 年度 事業計画

【事業計画】

1 協議会

- 定期総会
 - 地域づくり協議会
 - ・八坂ビューポイント整備
 - ・先進地視察研修
 - ・北アルプス国際芸術祭への協力
 - ・地域間交流イベントの開催協力(八坂まつり)
 - ・陳情活動 市長、県、国道事務所等への陳情
 - ・明野地区太陽光発電事業の協定に基づく対応
 - ・生ごみ堆肥化処理施設に関する監視等の対応
- 〈公民館連携事業の推進〉
公民館事業は 6P 参照

2 自治振興会長会議 (随時開催)

- ・市連合自治会事業等との連絡調整
- ・地区要望事項の取りまとめ
- ・自治組織の在り方の検討
- ・道路愛護活動の作業範囲の見直し
- ・自主防災会活動に関すること
- ・空き家の実態調査の継続
- ・定住促進住宅建設候補地等の検討

3 総務部

- ・交通安全運動及び啓発活動 4回/年
- ・交通安全啓発用品の整備
- ・防犯パトロール等の実施
- ・「やさかだより」の発行 6回/年 他

4 健康福祉環境部

- ・八坂地区高齢者の集い・地区敬老会への協力
- ・道路愛護活動環境美化事業 (4回/年)
- ・日赤奉仕団八坂分団活動の支援及び講習会の実施
- ・地域支え合い事業「おでかけサロン」の実施

5 地域振興部会

- ・八坂ビューポイントの整備
相川展望公園整備・唐花見湿原等の周辺整備
- ・「やさかボランティア隊」活動への支援
地域づくりに関わる団体、学校支援ボランティア活動への協力
たけのこ保育園、八坂小中学校との連携に関すること等
- ・移住者との交流会の企画と実施
- ・田舎暮らし体験ツアーの企画と実施
- ・八坂地区花いっぱい事業
- ・ホームページの管理

令和 6 年度 予算

【収 入】

(単位：円)

項 目		予算額	内 訳
1 会費	1 会費	256,000	大平 93 戸・石原 22 戸・切久保 36 戸 中央 18 戸・野平 52 戸・舟場 35 戸 計 256 戸
2 補助金 交付金	1 交付金	79,000	日赤社資交付金
	1 地域づくり事業補助金	1,200,000	市補助金
	2 環境整備事業補助金	800,000	道路愛護事業補助金
	3 その他補助金	135,000	交通安全対策事業、防犯事業、市連合自治会
3 繰越金	1 繰越金	679,403	前年度繰越金
4 繰入金	1 基金繰入金	0	基金繰入金
5 雑収入	1 雑収入	8,597	貯金利子 他
合 計		3,158,000	

【支 出】

項 目		予算額	内 訳
1 総務費	1 会議費等	460,000	会議等参加旅費 会議資料用紙代他
2 協議会事業	1 地域づくり事業	710,000	八坂塾講師謝礼八坂ビューポイント整備への協力他
3 総務部会事業		375,000	
	1 交通安全対策事業	185,000	交通安全関係会議旅費、交通安全啓発消耗品他
	2 防犯対策事業	40,000	防犯協会関係会議旅費、防犯啓発消耗品他
	3 広報紙発行事業	150,000	「やさかだより」用紙代、コピー代 他
4 健康福祉環境部会事業		1,040,000	
	1 社会福祉事業	120,000	敬老会・高齢者の集い補助・地域支え合い事業
	2 環境整備事業	800,000	道路愛護活動補助金
	3 奉仕団活動事業	120,000	日赤奉仕団ボランティア保険料 奉仕団活動助成金他
5 地域振興部会事業		560,000	
	1 定住促進事業	100,000	体験ツアー、移住者との交流会等
	2 地域振興地域紹介事業	460,000	HP 管理料、花いっぱい事業、フォトコンテスト補助
6 予備費	1 予備費	13,000	
合 計		3,158,000	

自治振興会長会議（R6.4～R8.3）

自治振興会長会議		
議長	塚田 茂	大平自治振興会長
副議長	丸山 和男	石原自治振興会長
委員	勝野 明盛	切久保自治振興会長
//	丸山 茂	中央自治振興会長
//	小浪 和正	野平自治振興会長
//	内山 美津夫	舟場自治振興会長

今年度は自治振興会や協議会の役員の切り替えの年となり、新しい役員、委員の皆さんが決定しました。

また八坂地域づくり委員会の委員も新たに市長より委嘱されました。これから令和8年3月までの2年間宜しくお願いします。

前委員の皆様には大変お世話になり、大変ありがとうございました。



令和6年度 八坂公民館 行事予定



◆八坂塾（地域文化伝承講座） 5月～3月

郷土の自然、歴史、文化を学習する講座を行います。
（竹細工、わら細工、文化財巡り、そば打ち講座等）

◆高砂大学（高齢者学級） 6月～3月（全10回）

高齢者を対象にした生涯学習の講座です。

◆すこやか広場（親子教室） 6月～3月（全9回）

乳幼児、未就園児と保護者を対象にした子育て学習と交流の場です。

◆自然体験教室（通学合宿とキャンプ） 6月19日～23日

山村留学センターに宿泊して山村留学生との交流を行います。

◆第12回ふれあい運動会 6月8日

地域、小中学校、保育園合同で開催します。

◆マレットゴルフ大会 8月3日

学友会と共催で行うマレットゴルフ大会です。

◆八坂地区市民登山 8月下旬

育てる会と合同で北アルプスに登ります。

◆スマートフォン教室

スマートフォンの基本操作と使い方を学びます。

◆健康づくり教室（元笑気クラブ） 10月～11月

自身の体力チェックを行い、適切な運動方法を学ぶ教室です。

◆八坂地区文化祭 10月26日～27日

地域の皆さんが一堂に会して行う文化の祭典です。

◆八坂地域子育てセミナー 11月下旬

園児と小中学生及び保護者が体験学習を行い楽しく過ごす機会です。

◆第45回かるたもちつき大会 1月11日

八坂郷土かるたともちつき体験を行い、郷土を学ぶ機会です。

◆八坂、美麻、育てる会スキー交流会 1月・2月

山村留学生と交流を深め、スキーの技術を学ぶ機会です。

◆レクリエーションスポーツ大会 3月2日

冬季の運動不足解消と地域の交流を図ります。





修了・入園・入学

おめでとうございます



4月3日(水)、たけのこ保育園の入園式を行いました。新入児3名、転園児1名を迎え、年長児8名、年中児3名、年少児5名、2歳児1名の17名でスタートしました。入園式では、地域の方、小中学校の先生、支所の方等、たくさんの方に見守っていただき、心温まる素敵な入園式ができました。心よりお礼申し上げます。

子どもたちには、八坂の自然のなかに囲まれた環境で心も体もたくましく育って、くれることを願っています。また地域の皆さまに元気を届けられるような保育園を目指しています。

6年生の卒業式は修了式に名称を変更して行い、6年生の修了を祝いました。修了生一人ひとり、修了証書を校長先生から受け取り、教育長様からのお祝いの言葉、6年生以外の児童・生徒から贈る言葉を受けました。修了生からの言葉や歌には、感謝の思いが込められており、参加者一同の感動を誘いました。前期課程の最上級生として、全校をリードしてくれた6年生の皆さん、ありがとうございました。



施設分離型小中一貫義務教育学校2年目、大勢のご来賓と保護者の皆様、在校生と教職員で新1年生の入学を祝いました。

今年は4名の新入生を迎えることができました。新入生は、入学式で一人ひとり名前を呼ばれるとしっかりと返事をすることができました。

本年度は、新1年生4人と前後期の転入生5名を加えて、全校で65名での出発となりました。地域の皆様、本年度も学校へのご支援をよろしくお願い致します。

山留の風

育てる会 TEL:26-2306 HP:www.sodateru.or.jp



八坂での山村留学は49期目を迎えました。山村留学センターでは4月5日に入園のつどいを行い、八坂学園15名、美麻学園12名の計27名を迎えました。入園のつどいでは、「またダンコウバイの花が咲く3月まで、皆で力を合わせて歩いて行こう」という思いをこめて、ダンコウバイの花をわらぐつに挿していきました。これからの生活に期待しつつも緊張した面持ちで入場をする学園生が多く見られました。みんなで助け合い協力しながら来年3月までの時間を過ごしていきたいと思えます。今年度も八坂地区の皆様を支えていただきながら、この「発祥の地」での山村留学の取り組みをこれからも大切に守りぬいていきます。本年度もどうぞよろしくお願い致します。

「学園生の心がまえ」

1. 山村留学中は、いつも自分の足で歩くよう努力し、自然の中でたくさん活動し、「ここでしかできないこと」をたくさんします。
2. あいさつや、言葉づかいに気をつけ、「自分のことは自分でやる」けじめのある生活をします。
3. 山村留学生活に必要なもの以外、必要以上に多く物を持たず、物を大切に、無駄なお金を使わない「がまん」する生活をします。
4. 食事は好き嫌いを残さず食べ、感謝の気持ちを忘れないようにします。
5. 自分のことだけでなく、相手の気持ちを考えながら過ごすように努力します。特に、周りで困っていたり、悩んでいる人のことを、みんなで考え、助け合って生活します。
6. 自分の目標をもって生活し、収穫祭や修園のときには、成長や成果を、自分の言葉と大きな声で堂々と発表します。

人事異動 八坂の皆さん、よろしくお願いします

八坂支所

《退職》

宮田 清

《転出》

勝野広幸

民生部子育て支援課補佐兼児童センター所長へ

松下俊行

教育委員会生涯学習課長補佐兼生涯学習・青少年係長へ



《転入》

牛越 光夫

八坂公民館長

山崎 智

八坂支所長補佐兼民生係長兼民生部福祉高齢者・狡猾支援係

中山 百代

八坂支所総務係長

麻田 俊一

民生係

松田 論美子

総務係兼民生係

たけのこ保育園

《転出》

宮田 朋華

あすなろ保育園へ

太田 三根子

くるみ保育園へ

《転入》

柳本 幸博(園長)

民生部子育て支援課児童センター所長より

南澤 真花

民生部子育て支援課どんぐり保育園より

八坂小中学校

《転任》

大滝 仁

千曲市立五加小学校へ

宮坂 建樹

安曇野市立穂高西小学校へ

洞澤 陸

佐久市立野沢中学校へ

原 千夏

松川村立松川中学校へ

横沢 美里

松川村立松川中学校へ

坂井 あさみ

南箕輪村立南箕輪小学校へ

栗林 正幸

美麻小中学校へ

《転入》

永田 治(校長) 八坂小中学校より

小河 裕子(副校長) 上田市立武石小学校より

齊藤 武(教頭) 長野市立下氷鉋小学校より

主に前期課程

花岡 慶祐

岡谷市立岡谷南部中学校より

丸山 由美子

大町南小学校より

上原 アンナ

松本市立島内小学校より

武田みどり

(学習支援員)

主に後期課程

倉嶌 知寛

上田市立丸子中学校より

小平 萌

新規採用

奥原 樹里

大町中学校より

志賀 瑞樹

大町中学校より